

尾形光琳《飛鴨図》(部分)  
江戸時代(18世紀)



山口蓬春記念館 平成29年度 初冬收藏品展

# めでたきは 蓬春邸



《古赤絵獅子唐草文平鉢》  
中国・景德鎮窯  
明時代(16-17世紀)

## 縁起物・吉祥文の魅力



平成29年  
12/2 (土)

▼  
平成30年  
2/4 (日)

【前期】12/2(土)―1/8(月・祝)  
【後期】1/10(水)―2/4(日)

※会期中、一部展示替えを実施します。

山口蓬春《「狗子図」模写》(部分)  
原本:日本民藝館蔵



伝雪舟等楊《円窓 白菊芙蓉図》井上侯爵家伝来 室町時代(15世紀)

開館時間:午前10時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
休館日:毎週月曜日(1月8日除く)、1月9日(火)、年末年始(12月29日~1月3日)  
入館料:一般/600円(高校生以下は無料)  
[税込み] 団体割引/100円割引(20名以上の団体に1週間前までに予約した場合)  
障がい者割引/100円割引(同伴者1名を含む)  
連携館割引/100円割引

※連携館:葉山しおさい公園・博物館(大人券のみ)、神奈川県立近代美術館葉山(企画展の一般券・学生券のみ)  
※当館を何度でもご覧いただけるお得な年間入館券1,800円(発行月から翌年の同月末日まで有効)を発売しております。

主催:山口蓬春記念館・公益財団法人JR東海生涯学習財団  
後援:神奈川県教育委員会、葉山町教育委員会



山口蓬春《雙花》(部分) 昭和12年(1937)

山口蓬春記念館  
HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL

〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320  
TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192  
URL: <http://www.hoshun.jp/>

# めでたきは蓬春邸

## 縁起物・吉祥文の魅力

### 「めでたきは光琳の絵。」

そういう古人の言葉を知っていた蓬春は、大好きな尾形光琳の《飛鴨図》を毎年新春の床の間に飾ってはその美を楽しんでいたといいます。新たな年を迎える本展では、幸福への願いを込めた「めでたさ」をテーマに展覧会を開催します。

さまざまな美術品のなかでもとりわけ人気が高く、親しまれてきたのは吉祥文といえるでしょう。

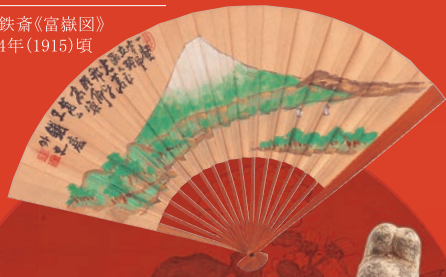
「吉祥」とはめでたい、よいことの兆しと意味されている通り、その表し方は、国や地方によって多様ですが、日本では工芸全般に大きな影響を受けた中国の吉祥文と関係のあるものが多くあります。また画題としても好まれ、縁起のよい動植物を描いたほか、語呂や発音が吉祥語と通じることなどから験担ぎをしました。そこには、長寿、繁栄、成功などを願い、それぞれに託した人々の、今も昔も変わらぬありまのままの姿を垣間見ることができます。

本展では、蓬春作品を吉祥的な視点で眺めることで身近にありながらも意外な「めでたさ」を再発見していただくとともに、蓬春が愛蔵した日本・中国・朝鮮の絵画や陶磁器などを通して吉祥文に込められた意味を紹介します。

※会期中、一部展示替えを予定しております。  
※展示作品は都合により一部変更することがあります。

### 主な出品作品とみどころ

富岡鉄斎《富嶽図》  
大正4年(1915)頃



### 蓬春邸の初夢?

「一富士  
二鷹  
三茄子」



山口蓬春《茄子》昭和24年(1949)



《加彩鷹匠俑》中国・唐時代(7-8世紀)



### めでたきは「光琳の絵」

尾形光琳《飛鴨図》江戸時代(18世紀)



### 末広がり「扇面」

山口蓬春《扇面流し》昭和5年(1930)



### 厳しい冬に耐えて咲く「梅」

山口蓬春《雙花》昭和12年(1937)



### 子孫繁栄「石榴」

山口蓬春《石榴》制作年不詳

## 関連イベントのご案内

### 鎌木清方記念美術館(鎌倉市)との連携イベント

#### ①入館料相互割引

【内容】鎌木清方記念美術館入館券持参の方は、当館入館料100円割引  
【期間】12月2日(土)~2月25日(日)

#### ②ギャラリートーク

【内容】「日本を代表する美人画家・清方と新日本画の巨匠・蓬春」について鎌木清方記念美術館の学芸員をお招きし解説します。

【日時】平成30年2月3日(土) 13:30~14:00

【参加費】無料(但し、当日の入館料は別途必要)

【定員】先着20名

【申込】開始10分前までに入館料をお支払いの上、多目的室にご集合ください。

#### ③オリジナルグッズプレゼント

【内容】鎌木清方記念美術館入館券持参の方にオリジナルグッズをプレゼントします(先着50名)。

#### ④「鎌木清方と山口蓬春一吉田五十八建築にみる日本画家の画室」開催

【内容】近代数寄屋建築で知られる建築家・吉田五十八ゆかりの鎌木清方と山口蓬春の画室について鑑賞用ワークシートを無料配布します。

### 邸園ツアー

【内容】旧山口蓬春邸当時の庭園の息吹や吉田五十八設計によるアトリエなどについて学芸員が詳しく解説しながらご案内します。普段と一味違う山口蓬春記念館をご堪能ください。※雨天の場合は、集合場所が変更になる場合がありますので受付にてご確認ください。

【日時】12月9日(土) 11:00~11:40

【参加費】無料(但し、当日の入館料は別途必要)

【定員】先着15名

【申込】開始10分前までに入館料をお支払いの上、正門前にご集合ください。

### 展示解説

【内容】展示の見どころを学芸員が解説します。

【日時】平成30年1月13日(土) 14:00~(約20分)

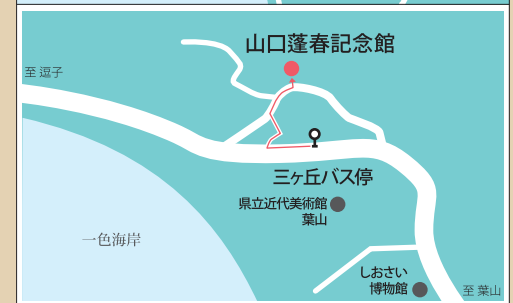
【定員】先着10名

【集合】開始時間までに入館料をお支払いの上、受付前にご集合ください。

### 次回展示のご案内

## 新春収蔵品展 山口蓬春と茶の湯

会期：平成30年2月10日(土)~4月8日(日)



### 【交通案内】

JR横須賀線・湘南新宿ライン「逗子駅」より京浜急行バス3番乗場又は京浜急行線「新逗子駅」南口2番乗場より「海岸回り葉山行(逗12)」か「海岸回り葉山福祉文化会館行(逗11)」にて約18分「三ヶ丘・神奈川県立近代美術館前」下車徒歩2分 ※専用駐車場はございませんので、周辺の駐車場をご利用くださいますようお願いいたします。

HP <http://www.hoshun.jp/>

F <https://www.facebook.com/yamaguchihoshun>

〒240-0111神奈川県三浦郡葉山町一色2320

TEL:046-875-6094 FAX:046-875-6192



## 山口蓬春記念館

HOSHUN YAMAGUCHI MEMORIAL HALL